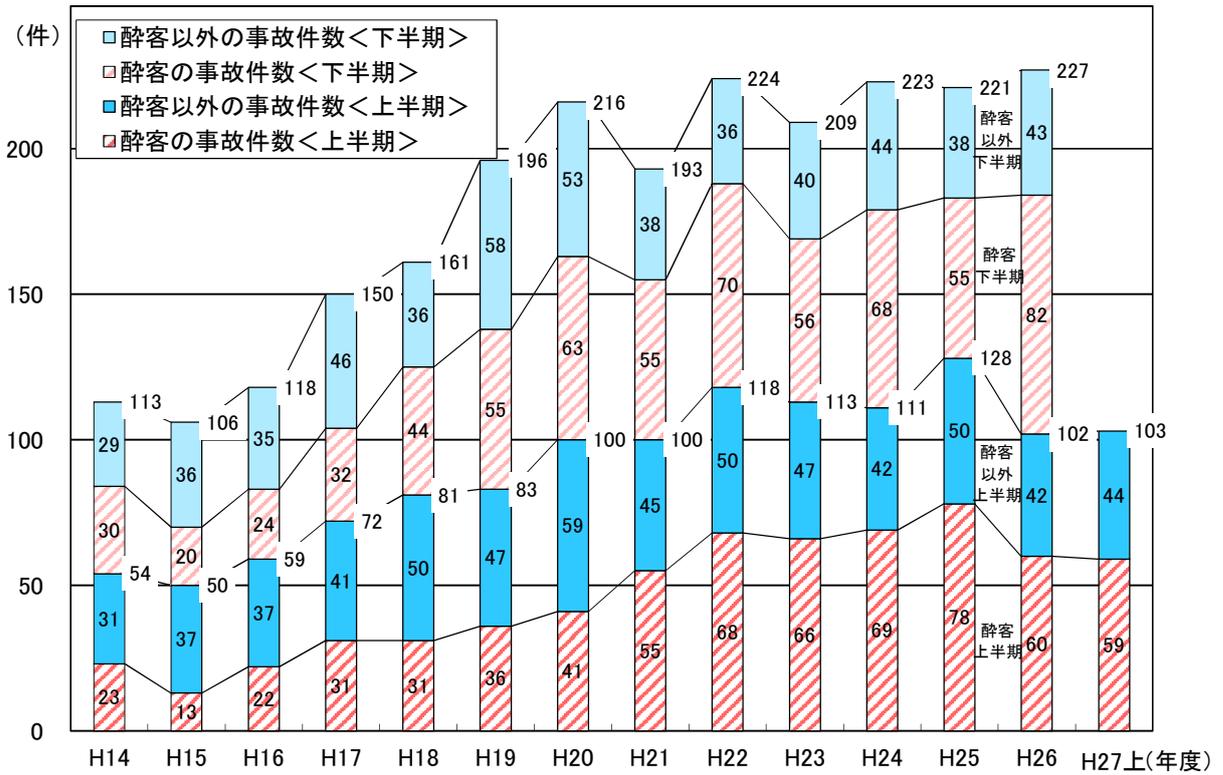


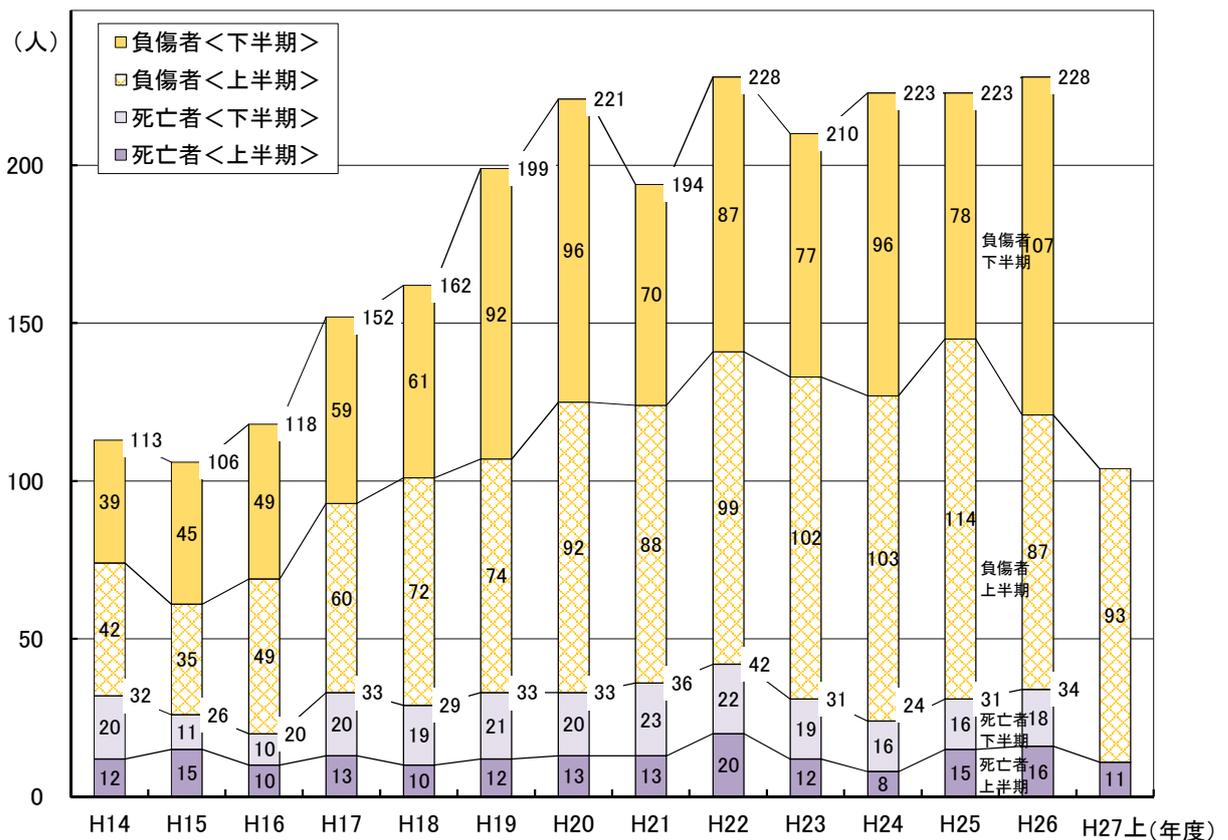
# 【ホームにおける人身障害事故の情報】

## 1. ホームにおける人身障害事故の件数(全国)

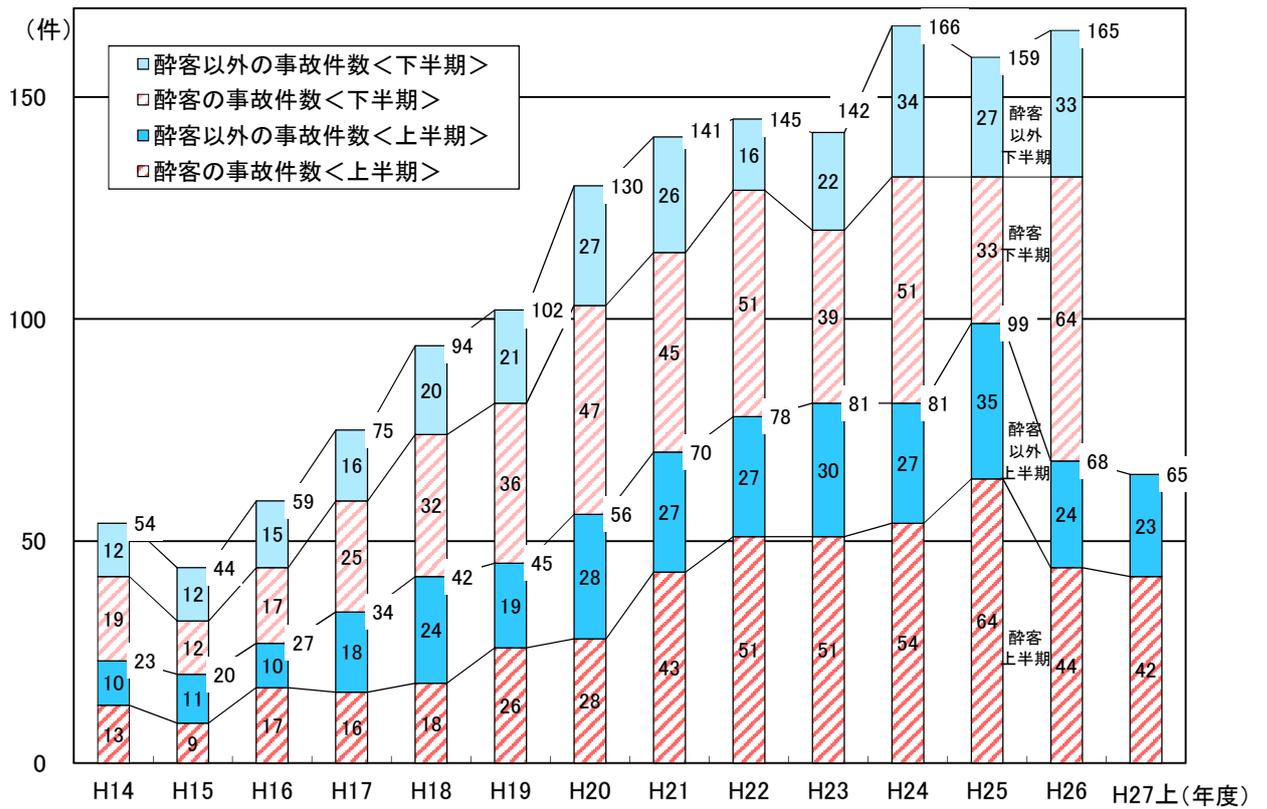


注) グラフ1~4において、平成27年度の件数は上半期の速報値である。

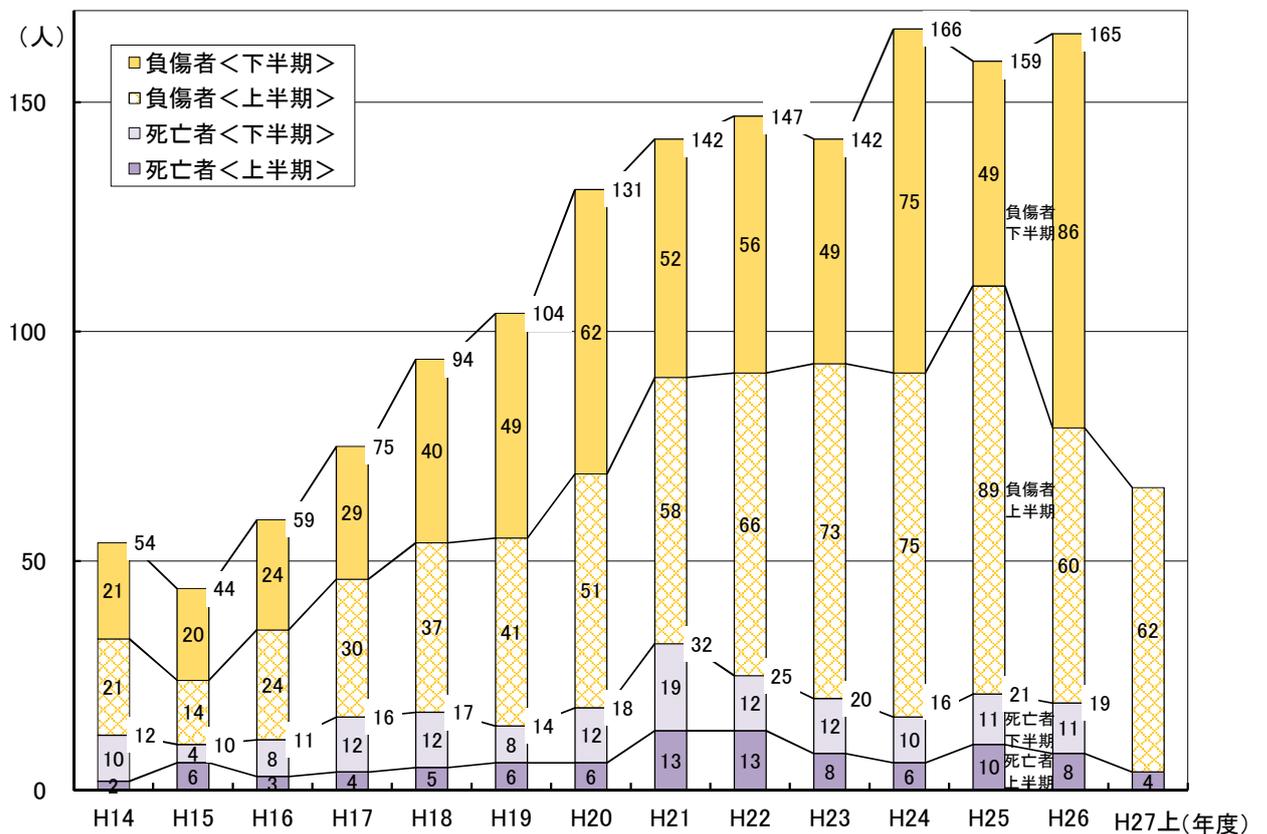
## 2. ホームにおける人身障害事故の死傷者数(全国)



### 3. ホームにおける人身障害事故の件数(1都3県)



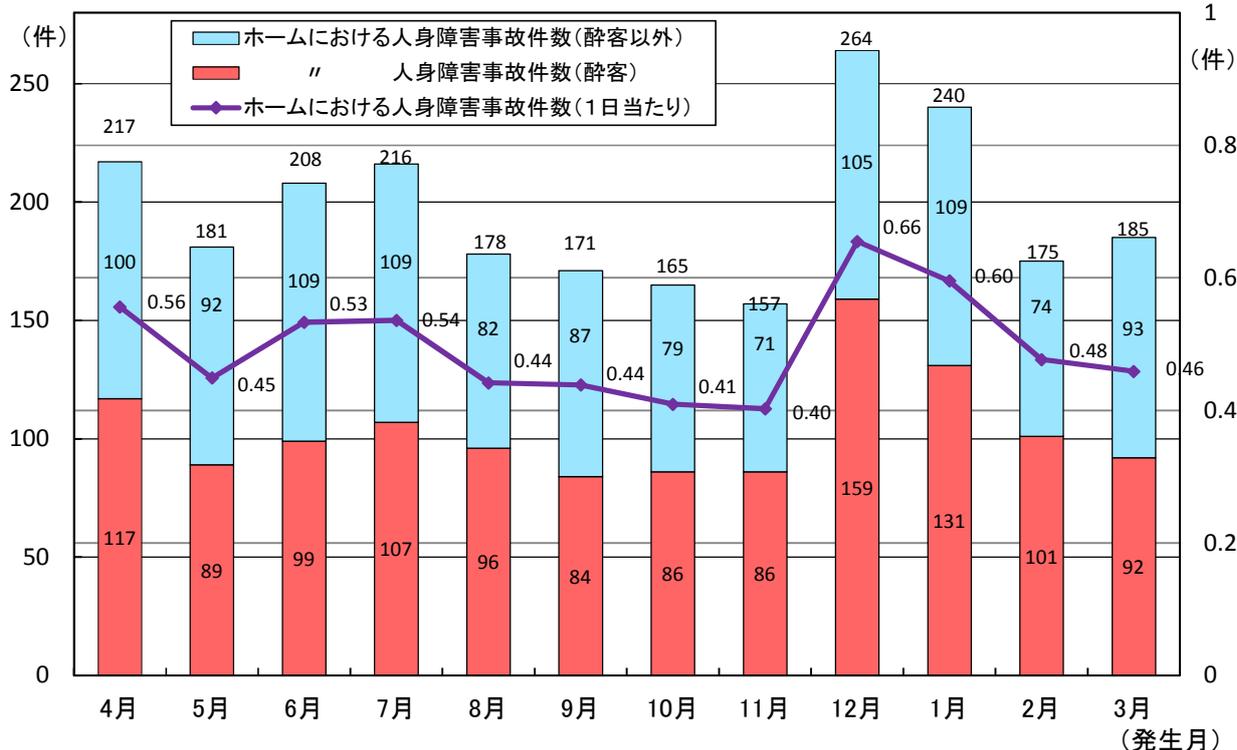
### 4. ホームにおける人身障害事故の死傷者数(1都3県)



## 5. ホームにおける人身障害事故の月別発生状況(平成14~26年度合計)

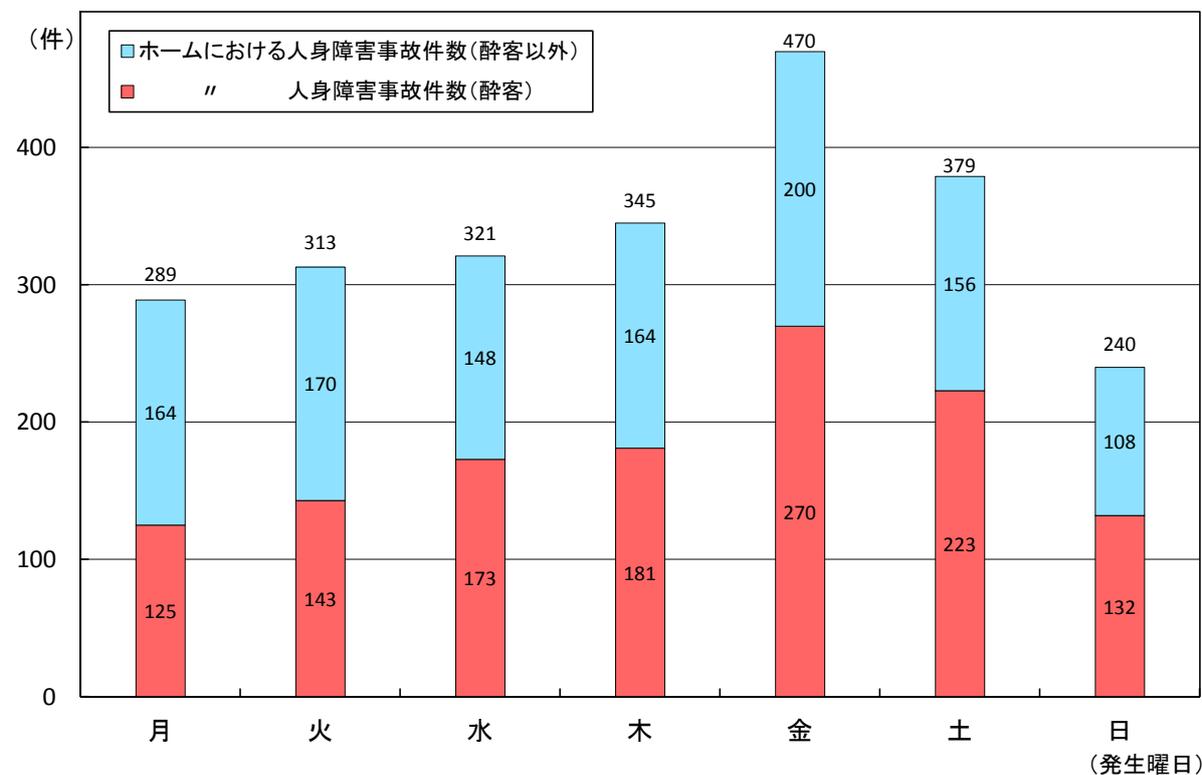
件数<棒グラフ>

1日当たり件数<折れ線グラフ>



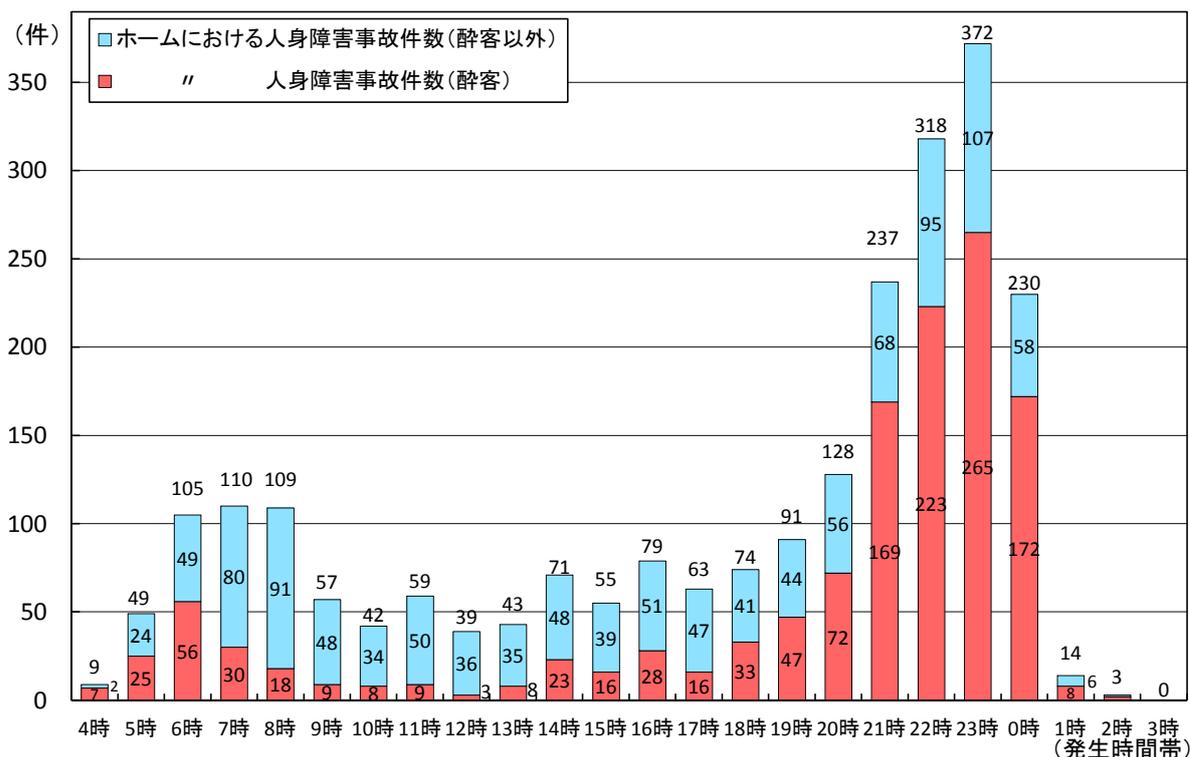
注) グラフ5~7は、平成14~26年度に発生したホームにおける人身障害事故合計2,357件を分別等したものである。

## 6. ホームにおける人身障害事故の曜日別発生状況(平成14~26年度合計)



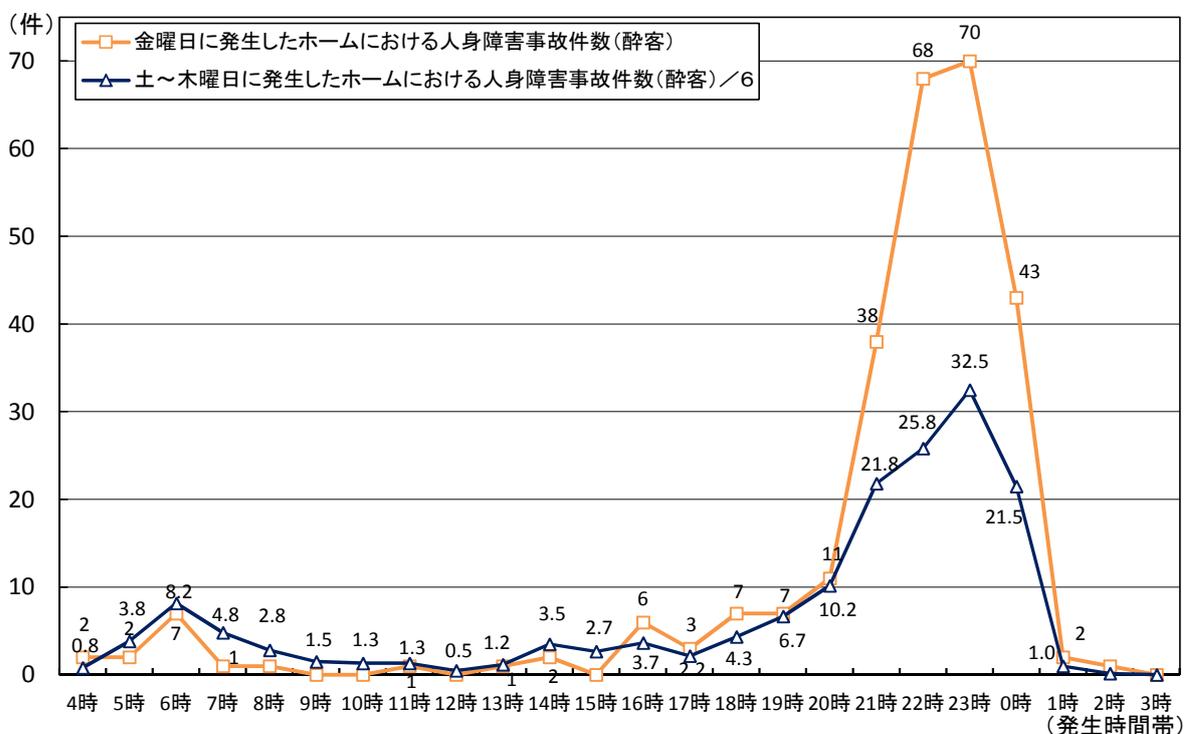
注) 曜日別について、0時から終列車までに発生した事故は前日に発生したものとして計上している。

## 7. ホームにおける人身障害事故の時間帯別発生状況(平成14~26年度合計)



注)時間帯別について、例えば「4時」は4時00分~4時59分に発生した事故の件数である。

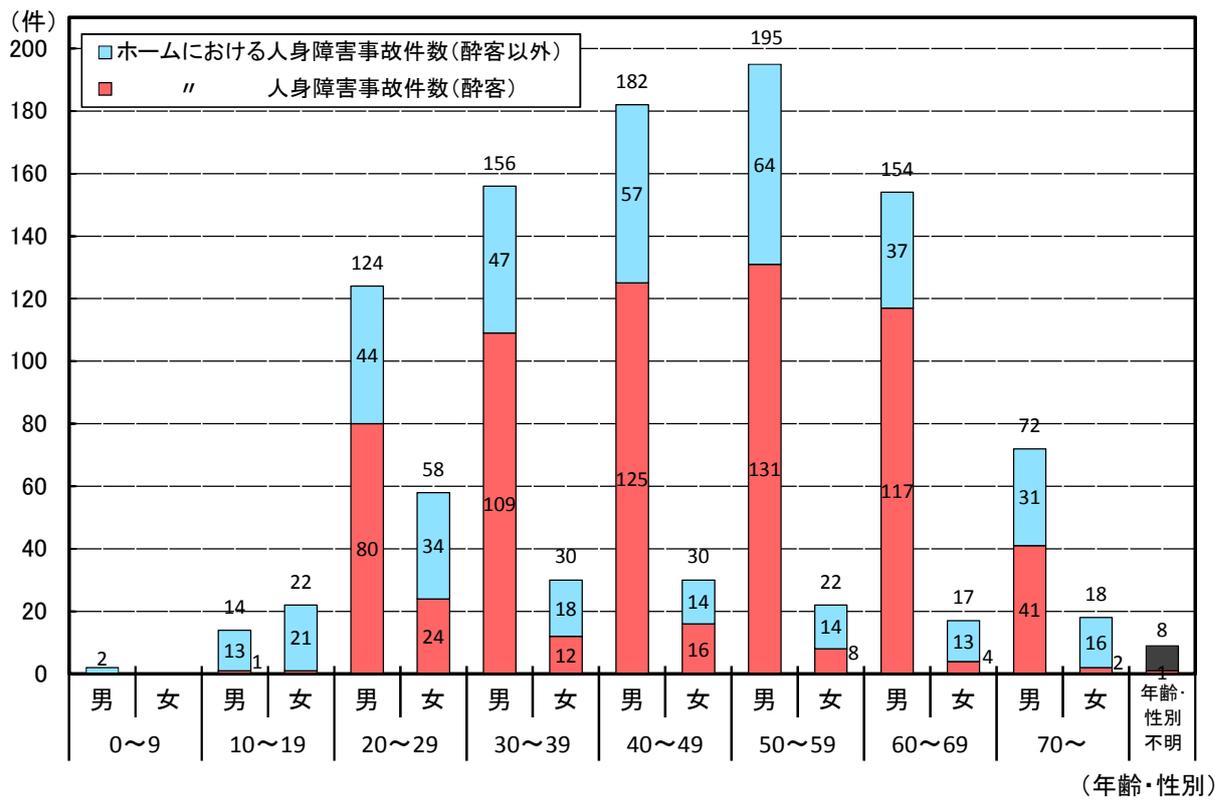
## 8. ホームにおける人身障害事故(酔客)の時間帯別発生状況(平成14~26年度合計)



注)グラフ8は、平成14~26年度に発生したホームにおける人身障害事故(酔客)合計1,247件を分別等したものである。

注)酔客に係る時間帯別について、0時から終列車までに発生した事故は前日に発生したものとして計上している。

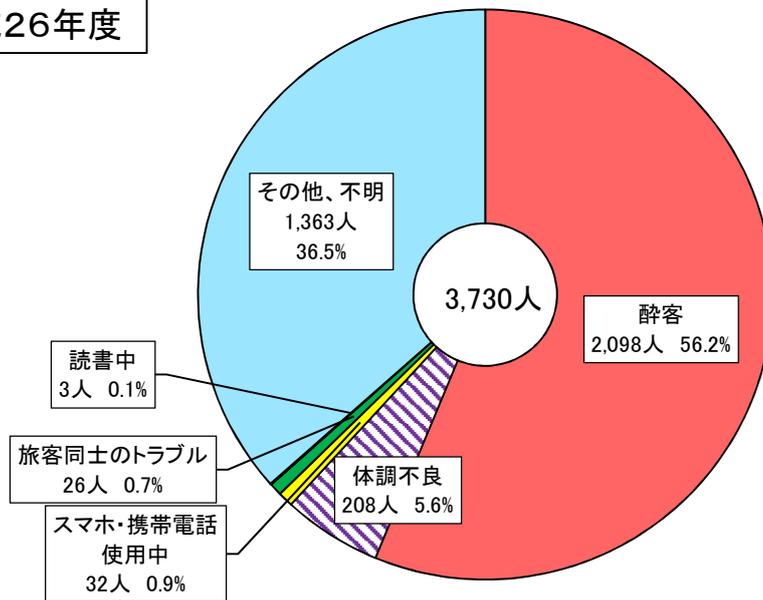
### 9. 年齢別・性別のホームにおける人身障害事故件数(平成22～26年度)



## 【ホームからの転落に関する情報】

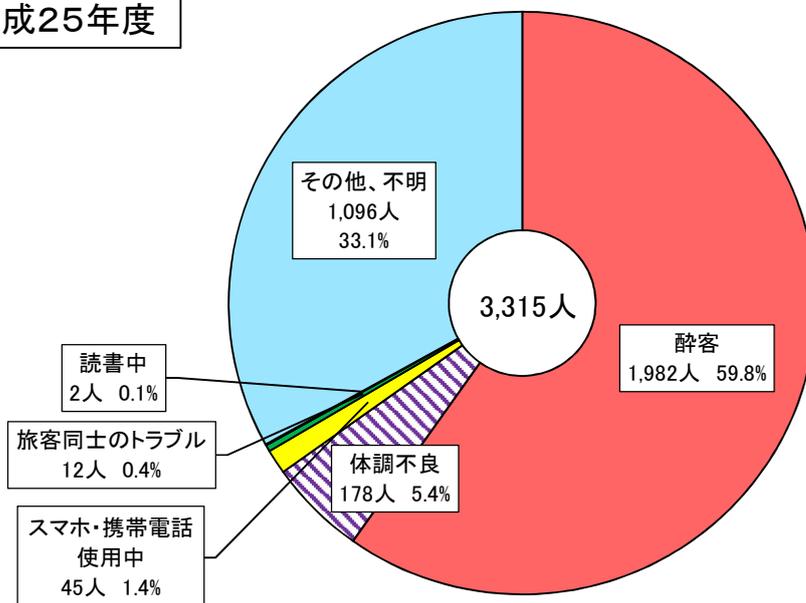
### 1. 原因等別のホームからの転落人数

平成26年度



注)  
「酔客」かつ「体調不良」の5人は「酔客」に、「酔客」かつ「スマホ・携帯電話使用中」の1人は「スマホ・携帯電話使用中」に、「酔客」かつ「旅客同士のトラブル」の2人は「旅客同士のトラブル」に、「体調不良」かつ「スマホ・携帯電話使用中」の1人は「スマホ・携帯電話使用中」に計上している。

平成25年度



注)  
「酔客」かつ「体調不良」の2人は「酔客」に、「酔客」かつ「スマホ・携帯電話使用中」の7人は「スマホ・携帯電話使用中」に、「酔客」かつ「旅客同士のトラブル」の1人は「旅客同士のトラブル」に、「酔客」かつ「読書中」の1人は「読書中」に計上している。

注) ホームから転落して列車等と接触した人身障害事故と、転落はしたが列車等と接触していない人数を合計したものである。

注) 人身障害事故以外は、鉄軌道事業者が把握している人数である。

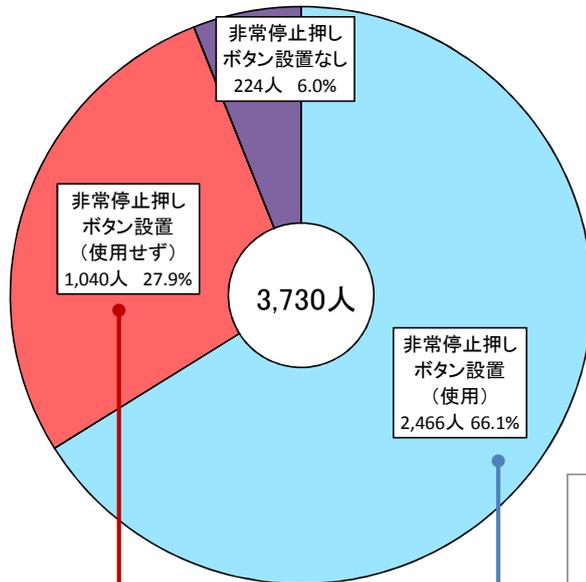
注) 自殺等故意にホームから線路に降りたものは含まれない。

注) 「スマホ・携帯電話」には、スマートホン、携帯電話、ゲーム機などのIT機器を含む。

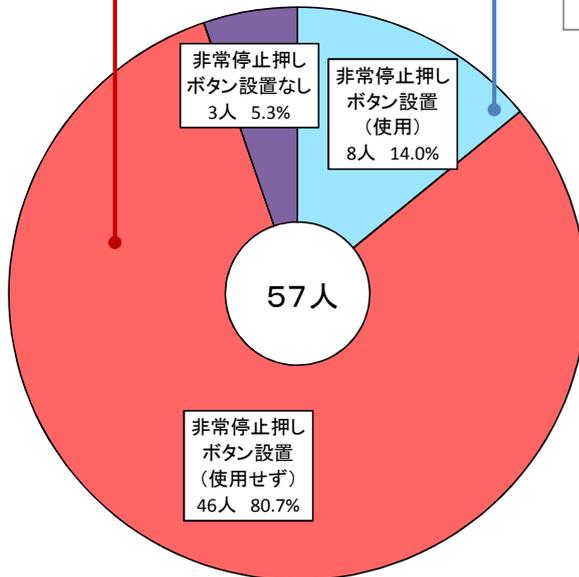
## 2. ホームからの転落に係る非常停止押しボタンの動作の状況

平成26年度

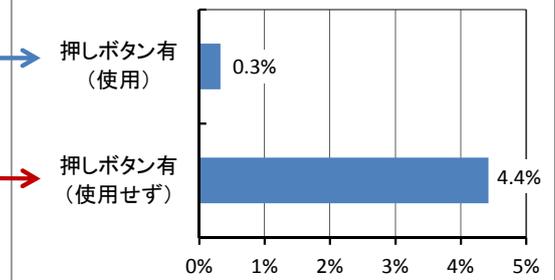
ホームからの転落人数



上記のうち列車と接触した人数  
(ホームからの転落による人身障害事故)



転落して列車と接触に至った割合



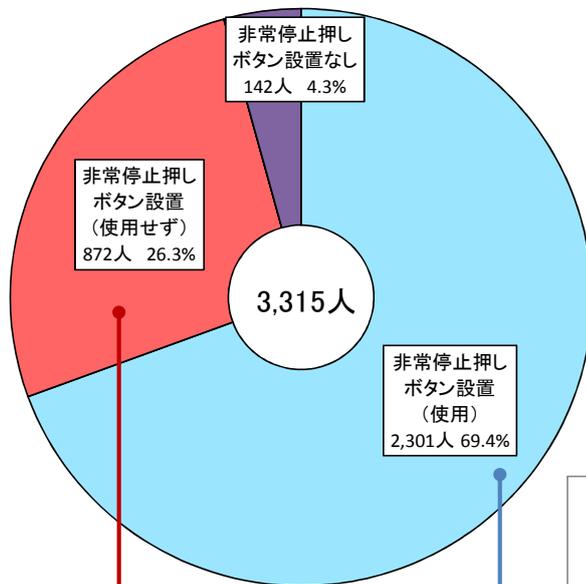
注) ホームからの転落人数3,730人は、ホームから転落して列車等と接触した人身障害事故と、転落はしたが列車等と接触していない人数を合計したものである。

注) 人身障害事故以外は、鉄軌道事業者が把握している人数である。

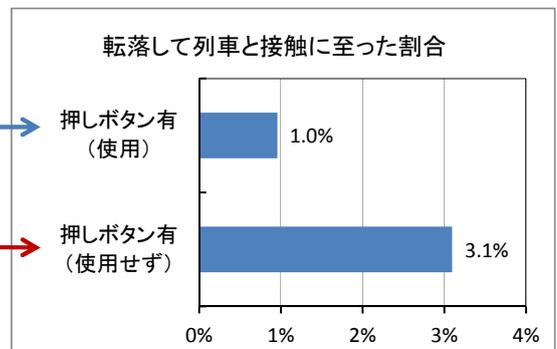
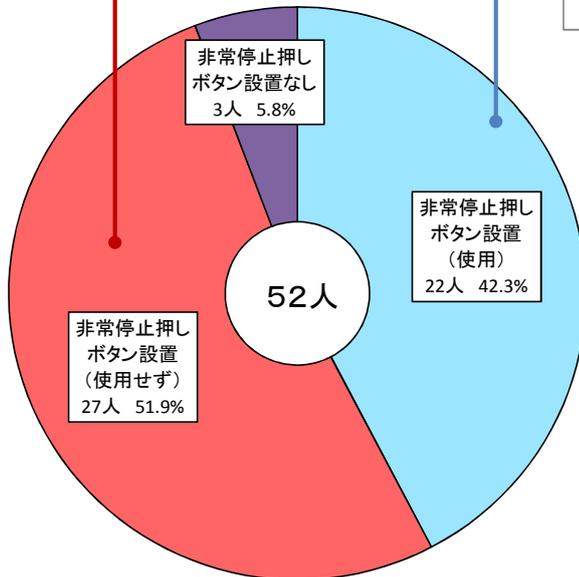
注) 自殺等故意にホームから線路に降りたものは含まれない。

平成25年度

### ホームからの転落人数



上記のうち列車と接触した人数  
(ホームからの転落による人身障害事故)



注) ホームからの転落人数3,315人は、ホームから転落して列車等と接触した人身障害事故と、転落はしたが列車等と接触していない人数を合計したものである。

注) 人身障害事故以外は、鉄軌道事業者が把握している人数である。

注) 自殺等故意にホームから線路に降りたものは含まれない。